

ねむろ 市議会だより

第9号
平成26年8月1日

発行／根室市議会

根室市常盤町2の27
根室市議会事務局
TEL (0153) 23-6111
FAX (0153) 24-5820



清隆寺の千島桜が開花
(平成26年5月14日撮影)



第20回根室市植樹祭
(平成26年5月25日撮影)



サケ・マス漁の船が出漁
(平成26年5月28日撮影)



ピザなし交流がスタート
(平成26年6月6日撮影)

目

次

- ・ 4月緊急議会 会議日程・6月定例会議会 会議日程 2
- ・ 「一般質問」概要 2
- ・ 4月緊急議会本会議質疑・6月定例会議会各委員会質疑等 5
- ・ 平成26年 根室市議会各議会採決一覧 6
- ・ 議会報告会を開催いたしました 7
- ・ 文教、厚生常任委員会の活動状況 7
- ・ 産業経済常任委員会の活動報告 8
- ・ 「今後の議会開催」(予定)・お知らせ・編集後記 8

4月緊急議会 会議日程

議会期間 4月28日(月) 《1日間》

4月28日(月) ○本会議：議案第41号～議案第43号

6月定例月議会 会議日程

議会期間 6月17日(火)～6月20日(金) 《4日間》

6月17日(火) ○本会議：議会運営委員長報告／一般質問5人

6月18日(水) ○本会議：一般質問3人／提出議案説明／予算審査特別委員会設置、付託／各常任委員会付託／報告第5号～報告第10号

6月19日(木) ○常任委員会

総 務（議案第45号～第46号、及び第49号～第50号）

文教厚生（議案第47号）

産業経済（議案第48号、及び第51号）

6月20日(金) ○予算審査特別委員会：議案第52号

○本会議：予算審査特別委員長・各常任委員長報告、採決／議長提出人事案件／市長提出人事案件／意見書案／議案第53号／休会

「一般質問」概要

（6月定例月議会では、8人が一般質問を行いました）

※掲載している質疑の内容については、質問した議員自らがまとめたものであり、詳しい質疑内容は、8月中旬頃に市ホームページで確認いただけます。

一般質問

滑川 義幸 議員

三選出馬表明について

【質問】三選出馬にあたり当市の今後の最大の課題とは。

【答弁】「人材の育成」と「交流人口の拡大」が重要な課題であると考えている。

人口減少対策について

【質問】人口減少問題の対策の一つとして少子化対策をどう考えるか。

【答弁】少子化対策は喫緊の課題であり、危機感を感じている。今後、組織機構の在り方も含め、施策の一元化などの対応と併せて体制づくりを進める。

財政課題について

【質問】第九期総合計画における財源確保と、人口減少による財政的影響のコミュニケーションの必要性について。

【答弁】政策の取捨選択の決断力が求められており、さらに義務的経費の増加などに伴う財政構造の硬直化が進行している問題を直視し

ながら、「交流人口の拡大」などを推進するため、引き続き、行政改革に取り組み、財源確保を図る。

一般質問

神 忠志 議員

「入札辞退等」への市行政の対応はどうだったのか

【質問】市が発注した「光洋団地」の公共事業への「妨害」を疑わせる行為があったとの情報が寄せられ、さらに「厚床小学校」の入札をめぐる「不正行為の疑いがある」として、文書による入札辞退が出されたが市行政としてどのような法律を根拠にして対応したのか。

【答弁】当市の「談合等」に関する問題は、「公正入札調査委員会」で審査する。地方自治法施行令、建設業法に抵触しないと判断して「厚床小学校」の入札の執行を行った。

【質問】先の二つの法律の他、独占禁止法、公正入札適正

化法等での全面的な検証が求められる問題だ。市の基本的な行政姿勢、対応がキチンとしていたら、「公取委」まで提訴されない問題だ。業界の健全な発展に市はその責務をもっている。その責任を果たすべきではないか。

【答弁】今回の入札問題に関して適切さを欠いていた。今後談合問題等の「対応マニュアル」の早期な整備を進めたい。

一般質問

鈴木 一彦 議員

「公共施設」の原点に立ち返った計画の策定を

【質問】国は自治体に対し「公共施設等総合管理計画」の策定を求めているが、これを機会に、公共施設のあり方を問い直し、当市にふさわしい計画を策定すべきでは。

【答弁】計画策定にあたって公共施設の原点をしっかりと

と踏まえ、統廃合だけにとらわれることなく、施設の「内発的発展」を重視し、最適な配置や維持管理など、市の抱える諸課題に寄与する計画策定を進めていく。

小中学校の統廃合は慎重に行うべき

【質問】学力向上に有効な少人数学級の導入も考慮し、少子化Ⅱ統廃合ではなく、あらゆる角度から慎重に検討する必要があるのでは。

【答弁】（教育長）少子化が進む中で、将来的な学校運営等を考慮した場合、市街地の学校の統廃合も避けられないと判断している。子どもたちが良好な教育環境のもとで学べるよう、学校や保護者、地域の意見を積み重ねながら慎重に検討していく。

一般質問

橋本 竜一 議員

高齢者介護について

【質問】認知症対策の中で、

権利擁護事業と成年後見人制度の推進が必要。また新たに「市民後見人」の養成を本格的に検討すべき。

【答弁】北海道と共催で「市民後見人セミナー」や「養成講座」の実施を予定している。

障がい者福祉について

【質問】サービスの根幹となる支援員など職員の安定的な確保や、キャリアアップを図るため、事業者の実情把握に努め、支援を検討すべき。

【答弁】各事業者と意見交換しながら現状を把握し、効果的な対策について、関係機関等と連携し対応する。子育て支援について

【質問】子育て世代から高いといわれる保育料について、特に低所得者層への対応を。

【答弁】新制度における国が示す保育料の動向に注視し、保育料の負担軽減について検討していきたい。

地域福祉計画について

【質問】地域福祉計画の必要性について、庁内関連部署

や関係団体と一緒に検討する必要がある。

【答弁】効果や課題等について研究したい。

一般質問

本田 俊治 議員

市立根室病院の経営改革への取組みについて

【質問】新病院移転後、固定経費が大幅にアップしている。旧病院と比較した増要因とその解決策について伺う。

【答弁】新病院開院に伴い、外来受付、院内警備・清掃等委託業務が拡大、施設の維持費や医療機器等の整備更新に伴う新たな保守料等々二億円を超える費用増となり、中長期的な経費見直しを図る等コスト削減に努め、固定費の圧縮に取り組む。

【質問】十六億円を超える一般会計繰出金が、財政収支試算の中で示されているが、圧縮・削減のための明確な目標設定が必要。



新病院では最新の医療機器が整備されている。（写真ⅠMRⅠ装置）

【答弁】新病院に係る企業償還金や管理運営経費の増高などを見込み、平成二十九年年度まで十六億円台の繰出しが必要と試算。極めて厳しい状況が続くものと認識している。抜本的な収支改善を行い増高する繰出金の早期解消に努める。

【質問】実行可能な新たな経営改革プランの策定を急ぐべき。

【答弁】収益確保と経費削減を軸にあらゆる手法を取り入れ経営の効率化を着実に推進できる計画作りを進めたい。

一般質問

久保田 陽 議員

少子化対策は大胆に！

【質問】人口減少に危機感を持っている。特に労働人口の減少による市税収入の減少をどう捉えるのか。

【答弁】平成二十五年度を平成二十一年度と比較すると、所得者数で九百二十七人減少、総額で二十九億八千万円減少しており、労働人口と推定される所得者数の減少が市税収入にも大きな影響を与えている状況にある。

【質問】市外からのふるさと納税を促す取組みを強化し、特産品の消費拡大やPRなど、寄附者に特産物贈呈の特典を設けることも含め検討すべき。

【答弁】寄附目的となるメニューの充実や、地域産品などの特典を含め検討する。【質問】若年世代の所得状況から、子育て世代に係る負担が大きい。保育料無償化

を含め保育世代の経済的支援が必要ではないか。

【答弁】根室市は国の定める保育料の基準を細分化し、経済的負担の軽減を図っているが、少子化対策を見据え、国の動向を注視しながら十分検討していきたい。



元気な歯舞保育所の子供達
子育て支援は時間との闘いです！

一般質問

工藤 勝代 議員

親子に優しい文化会館を

【質問】子育て世代が文化活動に参加しやすいように、総合文化会館のトイレにベビーベッドの設置や乳幼児連れでも気兼ねなくホール

行事に参加できるよう、舞台を写すモニターをロビーに設置を。

【答弁】（教育長）親子が安心して利用できるための改善は必要と考えており、他の教育施設の整備と併せて検討したい。



市外では主な施設に取り付けられている「ベビーベッド」

魅力ある放課後教室を

【質問】放課後教室がスタートし5年が過ぎたが、体育館・グラウンドの利用が制限されたままであり、校内設置の利点を生かし図書室や特別室利用はできないか。今後に向け親の意見を集約する作業をすべき。

【答弁】（教育長）体育館は学校との連携・調整で使用

回数を増やし活動の場の確保に努めている。市民アンケートには放課後教室の施設整備や開設時間の延長、留守家庭登録の拡充など要望があった。今後も放課後プラン策定に向け、要望把握に努めてまいりたい。

【答弁】職員が市民の「生の声」に接することや市を取り巻く様々な課題を直に体験することは、市政運営上、貴重な学びの場となることから、現場研修は必要。研修の受け入れに対する団体等の理解と協力が不可欠であることからその取り組みを進めながら実施に向けた

一般質問

小沼 ゆみ 議員

市職員研修に新たに現場研修を

【質問】市職員研修に新たに職員が所管する施設団体等の現場研修を取り入れ、現場の課題や現状を把握することも有効ではないか。

【答弁】職員が市民の「生の声」に接することや市を取り巻く様々な課題を直に体験することは、市政運営上、貴重な学びの場となることから、現場研修は必要。研修の受け入れに対する団体等の理解と協力が不可欠であることからその取り組みを進めながら実施に向けた

検討を進めたい。
ふるさと納税の積極的な取り組みを

【質問】ふるさと納税制度による寄附者に対して特産品を贈る特典は、市中経済への波及効果などが期待できることから、物産のPRも含め積極的に取組みをすべき。

【答弁】ふるさと納税制度の趣旨やふるさとに貢献したいという寄附者の思い、さらには経済波及効果等を精査する中で新たに必要となる経費なども考慮し、検討を進めてまいりたい。



▶現在、「ふるさと納税」をしていただいた方に贈られているお礼（品）

四月緊急議会本会議質疑・六月定例月議会各委員会質疑等

四月緊急議会

四月二十八日に市長からの要請に基づき緊急議会を開きました。本会議では、条例改正案などについて質疑を行い、いずれも全会一致で「可決」になりました。質疑のあった主な議案・質疑の内容は、次のとおりです。

「根室市国民健康保険条例の一部を改正する条例」

地方税法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、課税限度額の引き上げや軽減対象世帯の軽減判定所得基準額の引き上げ及び低所得者層の保険税軽減措置の拡充など、国保会計の健全な財政運営及び納税者間の負担の公平を図るため、所要の改正をする内容。（公布の日から施行。平成二十六年四月一日適用）

- ・国保会計の財政分析の必要性と、その分析を踏まえた国からの財政支援要望について
- ・国民健康保険税の未収金の状況について

「平成二十六年年度根室市一般会計補正予算（第二号）」

国の「緊急雇用創出推進事業」における、「地域人づくり事業」の実施に伴う経費の追加として、総額一千二百二十四万一千円を増額補正するものです。

- ・受託企業等公募における周知方法について
- ・来年度以降の事業の継続性について

六月定例月議会

常任委員会

六月十九日に条例改正案などについて質疑を行い、起立採決及び全会一致で「可決すべきことに」決定しました。質疑のあつ

た主な議案・質疑の内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

「根室市条例等の一部を改正する条例」

平成二十六年年度税制改正において、抜本的な税制改革を着実に実施する観点から、法人市民税や軽自動車税の税率改正などが行われたことから、市の関係条例を改正する内容。（公布の日から施行。経過措置等有）

- ・軽自動車税における超過税率をこれまで採用してきた理由と、超過税率から標準税率に移行する判断理由について

「根室市火災予防条例の一部を改正する条例」

平成二十五年八月に京都府で発生した花火大会火災を踏まえ、対象火気器具等の取扱いに関する規定の整備のほか、屋外における催しの防火管理体制の構築を図るため、大規模な催しを主催する者に対して、防火担当者の選任、火災予防上の必要な業務の計画の作成等を義務付ける内容。（平成二十六年八月一日から施行。経過措置等有）

- ・事故があつた場合の責任の所在の明確化について

文教、厚生常任委員会

「根室市就学指導委員会条例の一部を改正する条例」

学校教育基本法施行令の改正に伴い、教育上特別な支援を要する児童及び生徒に対し、早期からの一貫した教育支援を充実させるため、所要の改正をする内容。（公布の日から施行）

- ・個別の教育支援計画のあり方と市民が認識を持つことの必要性について

産業経済常任委員会

「根室市共同放牧採草地管理並びに使用条例の一部を改正する条例」

共同放牧採草地の一部を、市道友知沖根婦線舗装新設工事の道路用地として所管換えをする内容。（公布の日から施行）

- ・対象放牧採草地の現状と舗装新設工事の実施に伴う影響の有無について

予算審査特別委員会

六月二十日に平成二十六年年度補正予算案について質疑を行い、全会一致により「可決すべきことに」決定しました。質疑のあつた議案・質疑の内容は、次のとおりです。

「平成二十六年年度根室市一般会計補正予算（第二号）」

国の経済対策に伴う臨時福祉給付金給付事業や子育て世帯臨時特例給付金給付事業の追加や、「地域人づくり事業」の追加実施、じん芥焼却場一号炉ガス冷却塔の補修工事などで、総額一億六千八百六十八万七千円を増額補正するものです。

- ・臨時職員の職員数と臨時職員任用の政策的な考え方について

- ・給付金の周知方法と過去における給付金の給付率について

- ・生活困窮者自立支援事業の準備状況と取り組み状況について

- ・じん芥焼却場の今後の考え方について
- ・チャン跡への利便性確保の検討について

- ・道徳教育推進事業における地域に根ざした道徳教育の考え方について

平成26年 根室市議会 各議会採決一覧

議案番号等	議 件 名	賛 否 (○ ×)					
		創 新	市 政 ク ラ ブ	日 本 共 産 党	久 保 田	遠 藤	壺 田 副 議 長
■ 4 月緊急議会							
【各条例等】							
議案第41号	根室市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
議案第43号	議員派遣について	○	○	○	○	○	○
【予算関係】							
議案第42号	平成26年度根室市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○
■ 6 月定例月議会							
【人事案件】							
推薦第1号	根室市農業委員会委員の推薦について	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○
議案第44号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○
【各条例等】							
議案第45号	根室市税条例等の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○
議案第46号	根室市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
議案第47号	根室市就学指導委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
議案第48号	根室市共同放牧採草地管理並びに使用条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
議案第49号	根室市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○
議案第50号	北海道市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○
議案第51号	歯舞漁港（瑛瑠瑁地区）公有水面埋立について	○	○	○	○	○	○
議案第53号	議員派遣について	○	○	○	○	○	○
【予算関係】							
議案第52号	平成26年度根室市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○
【意見書】							
意見書案第11号	道州制の導入に反対する意見書	○	○	○	○	○	○
意見書案第12号	地方財政の拡充を求める意見書	×	○	○	○	○	○
意見書案第13号	集団的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書	×	○	○	○	○	○
意見書案第14号	労働者保護ルールの改正に反対する意見書	×	○	○	○	○	○

議会報告会を開催いたしました

根室市議会では、議会基本条例に基づく議会報告会を4月26日に、総合文化会館を会場に開催いたしました。市民の皆さんに日頃の議会の活動状況を知っていただくとともに、市民の皆さんから市政全般に関するご意見を直接お伺いするために実施するもので、今回18人の参加をいただきました。

議会報告会では、田塚議長の挨拶ののち、3月定例会議会における平成26年度当初予算等の審議経過及び結果について、各常任委員会委員長、各予算審査特別委員会委員長より審議等の内容の報告がなされました。その後、ご参加いただいた市民の皆さんと意見交換を行いました。

その中の主なご意見は次のとおりです。

- 各種料金や税の未収の問題について
- 市立根室病院の経営状況について
- 人口減に対する考え方について
- 議会における分かりやすい質疑応答について
- 議員定数についての考え方について
- 防災無線の設置について
- 防災上、高台へ移転する場合の水道管の敷設について
- 議会報告会等の開催周知について



今回、お忙しい中ご参加いただきました市民の皆様へ、改めて感謝を申し上げますとともに、次回議会報告会に、より多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

文教、厚生常任委員会の活動状況

文教、厚生常任委員会は6月30日に、釧路市を行政視察しました。

釧路市では、釧路市議会を訪問し、「生活保護自立支援プログラムの調査・研究について」をテーマに、釧路市役所の担当者より「生活保護自立支援プログラム」について説明を受けました。



産業経済常任委員会の活動状況

産業経済常任委員会は5月18日から20日までの3日間の日程で、神奈川県横須賀市、小樽市を行政視察しました。

神奈川県横須賀市では、海洋に関する学術研究を行っている（独）海洋研究開発機構を訪問し、「地球温暖化に伴う北半球における海洋の環境変化について」説明を受けました。

また、小樽市では、北海道大学の研究施設である北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション忍路臨海実験所を訪問し、北大の四ッ倉准教授と中央水産試験場の秋山主査より「昆布の増養殖について」説明を受け、さらに忍路湾内を船に乗り、藻場が衰退・消失する「磯焼け」の状況を観察しました。



神奈川県横須賀市（海洋研究開発機構）



小樽市（忍路臨海実験所）

今後の議会開催(予定)

▲9月開会議会：9月中旬

▲10月定例月議会：10月上旬

※日程等の詳細は、議会運営委員会において決定後、市のホームページでお知らせいたします。

〈お知らせ〉

本会議・委員会の傍聴について

議会の本会議や各委員会は傍聴することができますので、ぜひお気軽にお越しください。

編集後記

議会だよりも三年目を迎え、回を重ねるごとに市民の皆さんが議会活動を身近に感じられ、同時に市政運営で何が議論されているのかなど、分かりやすい内容の議会だよりを目指しております。

六月定例月議会では、八人の質問者が登壇し、近い将来重要となる課題についての質問が目立ちました。特に、毎年四百人程度の人口が減少する背景で、少子化の進行に伴う子育て支援の対策や、地域にとって必要な公共施設の役割の検証、公共工事入札の透明性などが議論され、さらに今後の市立根室病院の課題と役割を含め、きめ細かな福祉政策の重要性が問われた議論であったと受け止められます。

これからも議会だよりを通じ、議員活動が分かりやすく伝わるよう広報委員一同知恵を絞ってまいります。

広報委員会

委員 久保田

陽